

CELERY



No.10
1991

CAMPUS
COMMUNICATION

いつも元気!
それが私です。

中村学園大学・中村学園短期大学／広報

子どもの「心とからだ」の健康を考える みる栄養学

日常生活に役立つ知識を市民の皆さんへと、恒例の夏季公開講座を今年も8月1日・2日の両日、本学で開催。延べ198名の方が熱心に聴講されました。ここにその概要をご報告いたします。

心身ともに健全な
子どもの育成のために
児童学科・幼児教育科
教授 富崎 望

現在、わが国は経済的には繁栄の中にあるが、社会の状況は多くの困難な問題を抱えており、やがて来る二十一世紀もバラ色の時代という保障はない。こうした現在と未来を考えると、これからの子どもはこれらの困難に立ち向かって強く生きていくことが求められている。そこで、「心とからだ」がともに健康で逞しい子どもを育てることがますます重要な課題となってきた。

ところで、今の子どもについて、特に心(精神面)において多くの問題があることが報道されている。その問題行動としては、登校拒否、いじめ、家庭内暴力、非行(万引・薬物使用)、高校中退など、また、日常生活における積極的な取り組みの欠如、学校における学習に対する意欲の喪失などである。

世界保健機構(WHO)は、「健康とは、身体的、精神的および社会的に完全に良好な状態」と、身体面だけでないことを強調している。精神面の健康について、アメリカの白亜館会議(第三回)の報告書は、「……どのような事情のもとでも、どんな環境においても、知的にも感情的にもしっかりと

やっていける状態である」と、具体的に示している。

わが国においても、特に近年、それを目指す教育が強調されている。教育課程審議会は、その答申(昭和六十二年)において、幼・小・中・高校の教育改善の要点の第一に、「豊かな心をもち、逞しく生きる人間の育成を図ること」を挙げている。

若者について、無気力、無関心などと評されてすでに久しいが、その状態がよくなったとは思われない。幼少期の教育に適切な対応が求められていることは、前に述べた通りである。今の子どもたちの状況と生活環境を見ると、そのことが一層強く感じられる。さきの教育課程審議会答申は、さらに、「自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応できる能力の育成を重視すること」としているが、その教育が目指すものは明らかである。肝要なことは、その目標達成のための教育をどのように実践するかである。それは、学校、家庭の問題と言えるが、最も重要な国民的な課題である。



園(家庭)での
簡単な救急処置
児童学科・幼児教育科
講師 森山 雪子

適当な応急手当は生命を救い、後遺症を残すことなく回復させることにつながる。保育者は日常、環境整備を心掛けておられるであろうが、冷汗の出る思いをなさる事もたびたびであろう。万全の予防と共に適切な処置ができるように、知識と技術を積み重ねることが必要である。

講義内容

止血法・心肺蘇生法・意識不明・やけど・きずの手当・骨折・捻挫・脱臼・頭の打撲・毒物を飲んだり食べた時、等の際処置法も入れている。

当日使用したテキストにはいつでも取り出して使えるように以上のほか腹・胸の打撲、急に高い熱を出した時、等の応急救護法も入れている。

乳幼児に最も多い窒息と溺水の場合、有効な方法である心肺蘇生法(心臓マッサージ・人工呼吸)の映写を行ない、実習に移った。

実習

映画で見た事が実習できるよう、人工呼吸人形を幼児一体・乳児二体(消防署から借用)準備したが、練習を申し出る方が少なく期待はずれであった。人形は顔色も悪く、気持ち悪い事と思うが



イザという時のための練習である。それに反

からだのなりたち
と 脂 質

学 長 山元 寅男
教 授 山元 寅男

ヒトのからだにかかわる脂質これらの脂質としては、中性脂肪(サラ油など)、リン脂質(レシチンなど)、ステロール(コレステロールなど)が主なものである。中性脂肪はエネルギー源として食物の中で重要なものである。リン脂質は、細胞の構成成分として大切なものである。ステロールは、コレステロール、ステロイドホルモンなど、からだのたらしに必要なものである。特に、コレステロールは、細胞の膜成分としてリン脂質と共に重要な役割を果たしている。また、胆汁酸やステロイドの原料ともなっている。

食物としての脂肪

われわれが食事で摂取する脂肪は中性脂肪である。グリセロール

に三分子の脂肪酸がエステル結合したトリグリセリドである。中性脂肪は、十二指腸に入ると、膵臓から分泌されるリパーゼで消化分解され、モノグリセリドと脂肪酸となる。これらは、胆汁中の胆汁酸と混合し、ミセルと呼ばれる集合体を形成する。その後、脂肪酸とモノグリセリドは、小腸の吸収上皮細胞内に吸収され、再び中性脂肪に合成され、細胞内のリン脂質やタンパク質と共にカイロミクロンと呼ばれる小粒子となり、細胞から外に出た後はリンパ管から血管へと送られる。血管内では再びリパーゼの作用を受けて脂肪酸とグリセロールに分解される。

脂肪の摂取が、エネルギー需要を上まわると、肥満の原因となる。また、ブドウ糖も体内で過剰になると脂肪に変換され、肥満となる。細胞内で脂質代謝に異常が生じると、例えば、脂肪肝が生じる。

動脈硬化性疾患
と 栄 養

大学院栄養科学研究科
教授 中村 元臣

動脈硬化と動脈硬化性疾患動脈硬化には、粥状硬化、中膜硬化、細動脈硬化とある。疾患と関係が深いのは、とである。の粥状硬化は動脈の内膜にコレステロール等が蓄積して丘状にもり上がるため内腔を閉塞して心筋梗塞、脳梗塞、下肢の閉塞性動脈硬化症、大動脈瘤などをおこす。一は経年変化とされ疾患との関係は乏しい。の細動脈硬化は主に高血圧と関係が深い。

日本人の動脈硬化

戦後まもない頃の日本人の動脈硬化性疾患は少なかった。近年、生活の欧米化に伴って増加している。とくに冠動脈硬化による虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞等)

の増加が注目されている。日本人の健康人の血清総コレステロール濃度は上昇し、とくに若年者で著しい。東京都高校生の総コレステロール濃度は同年令で世界一高いといわれている。

冠動脈硬化による虚血性心疾患と栄養

朝鮮戦争で戦死した米軍兵士の剖検により、米国の健康若年男子の冠動脈硬化が予想以上に高度であったことがわかり、米国は広汎な疫学的研究を展開して来た。その結果、冠動脈硬化による虚血性心疾患や突然死は、血清総コレステロール濃度の上昇、HDLコレステロール濃度の低下、喫煙歴のある人、高血圧、糖尿病、痛風、肥満、家族歴等がある人で、とくに発症し易いことがわかった。冠動脈硬化性心疾患では、血清総コレステロール濃度の著しい上昇と、ヘビースモーキングの影響が大きい。頭蓋内の動脈硬化は高血圧の影響が大きい。従って、動脈硬化の危険因子(高コレステロール血症、HDLコレステロール低下、喫煙、高血圧等々)の影響は個人で異なるのみでなく、動脈の部位によっても異なる。

予防の方法

生活習慣は十歳台で出来るとされており、家庭の単位で食事のあり方を見直し、家庭内での禁煙、どこでも楽しく歩く習慣を身につけることが、動脈硬化性疾患



の予防につながると思われる。

動脈硬化は長年かかって進行するが、ある日突然発症する。集団を対象とした生活指導、医療相談から、今後は個人個人に適した指導が必要となると思われる。

脂肪を計る

食物栄養学科・食物栄養科
講師 今井 克己

肥満の判定や肥満治療の評価を行う場合、体脂肪の測定が行われる。そして、最も多く用いられている方法に上腕背側部と肩甲骨下部の二部位の皮脂肪厚を測定する皮下脂肪厚法がある。この方法は簡便であるという利点もあるが、問題点ももっている。そこで、問題点を指摘し、この方法に代わるインピーダンス法について紹介した。

第一の問題点は、皮脂肪厚の測定値に関する客観性である。皮脂肪厚を皮脂肪計で測定するが、測定部位のズレ、験者のつまみ方、皮脂肪計のあて方等により測定値が大きく異なる。二番目は、二部位の皮脂肪厚が身体組成を推定するた

めの至適変量なのかという点である。つまり、皮下脂肪分布に個体差があったとしても、二部位の皮脂肪厚が同じ者は、すべて同一の値になってしまう。三番目は、肥満治療などで変化した身体組成を正確に評価できるのかという点である。つまり、二部位に変化が認められない限り脂肪割合の変化は評価できないし、体内に存在する臓器の回りの脂肪が変化しても評価できない。四番目は、この皮下脂肪厚法で用いられている推定式が二十七年前に作成されたものであるという点である。そこで、インピーダンス法であるが、人体に無痛の弱い一定周波数の交流を流した時の生体電気抵抗値と、重水希釈法によって求められた総体水分量との関係を基礎に推定式が作成されている。すなわち総体水分量を直接求め体脂肪を推定するものである。この方法は、従来の推定法の欠点を補い、迅速に簡単に測定でき、安全で十分な信頼性が得られ、またフィールドでも測定できる方法であるとして、近年注目を集めている。



う ち の 大 学 女 子 大 じ や な い よ !! ざ だん かい —The 男 会—

昭和40年に中村学園大学が開学してから今年で26年。全国的にもユニークな家政系の男女共学校として発展してきましたが、いまだに女子大学と勘違いされている方が多いようです。女子に比べれば確かに少数ですが、現在94名の男子が在籍。キャンパスライフを楽しんでいます。そして卒業生も234名を数え、それぞれ社会で活躍されています。こんな中村学園大学の「男子」について知ってもらいたいとOB、現役に男子の過去、現在、未来を語ってもらいました。

リ
 ーダーになる機会が多い。他の大学だったらできなかったと思いますよ。

橋本
 では、まず大学開学当初の男子学生の状況について話していただけますか。

高島
 私は二回生なんですけど、開学当初から男子は毎年十名くらいずついました。当時の校舎は今の東館だけで全学生数も少なく、とりわけ男子の結束力は固かったです。大学も開学したばかりで人手が足りず、機材の運搬や何やかやと手伝いにかかり出されることが多かったですね。教職員と学生が一体となって大学を作らなければという意識が強かったと思います。ですから、しんどい面もありましたがずっと活発な風風があり充実してました。その頃の男子はとにかくまとまりが良く、コンパには先生方にも出ていただいて酒を飲み交わしたりしての交流が緊密でした。

今井
 私の頃（十三回生）にはすでに男子会という組織的な会があり、先輩達の風風をうけついでまとまりは良かったですよ。昭和五十三年の福岡大漏水の時には皆で



橋本俊二郎 (司会)
食物栄養学科・食物栄養科教授
専攻は食品学

女子寮のために水汲みをしたりしたこともありました。コンパなどもけっこう頻繁にやってましたね。学長や理事長にも出席いただいて、教室では伺えない色々な指導を受けることができました。橋本
 今の男子会はどんな状況ですか。



高島貞俊
昭和45年3月卒業
専攻は食品学
現在、代表取締役

松永
 私は中学生の頃から教員になろうと思ってました。中村学園大学は教員採用試験の合格率も高く、先生方も大変熱心でこまめに指導してくださるということを知り、ぜひ入学したいと思い推薦入試を受けました。入学してからは学園祭の実行委員長など、好むと好まざるにかかわらず、リーダー



松永清隆
児童教育学科
専攻は児童教育
現在、教員

ーシップを取る役割がまわってききました。最初は自分ができるだろうかという戸惑いがあったのですが、思い切ってやってみたら一生忘れられないような良い経験で、すごい思い出になっています。リーダーとなってメンバーを引っ張っていくという機会は、男子が多い他の大学だったらなかなかめぐってこなかったと思います。ですから私は自分の大学生活にすごく満足しています。あと半年ほどで卒業ですが、アルバイトをする時間があったくらい残りの学生生活に打ち込みたいです。

山田
 私は一年の時から軟式野球部に所属し昨年、一昨年と九州大会で優勝し西日本大会に出場するなどすごく充実してました。クラブ活動では非常に満足して

学

橋本
 女子の目から見た男子学生はいかがですか。

吉田
 私が入学した食物栄養学科は、その年男子の入学者がなく



吉田紀子
平成2年3月卒業
専攻は食物栄養学
現在、教員

は驚かされます。それと先程、目的意識云々の話がありましたけど、もっと大きな夢を持って欲しいですね。自分で環境をつくっていくんだくらいの気概が必要です。大いに友達をつくり、肩書き合いが青春してほしいと思います。そしていろいろな分野に顔をつっこむこと。今の若い人は知識はあるが知恵がないと思います。もっとバイタリティーが欲しいですね。

井上
 同じクラス的女子学生に負けるようではまず現場でもダメですね。やはり気概を持つことが大切だと思います。

吉田
 男だからという甘えがあるんじゃないでしょうか。提出物も出さない。女子任せというか、このくらい見逃してもらえないのかと。悔しくないのかと思ふし、もう少し自覚をもってもらいたいです。

今井
 野球部は狭いグラウンドで練習というハンデを抱えながら西日本大会出場とすごくがんばっている。このような学生ももちろんいます。甘えている学生もいると思います。自分自身にプレッシャーをかけながら頑張るんだという



今井克己
昭和56年3月卒業
専攻は食物栄養学
現在、教員

性の栄養士が多くなり活躍すると世間の見る目も違ってくるし、職場における地位も向上してくるんじゃないですか。男子が多く進出することでイメージが変わっていくと思います。

高島
 入試で男子には特別枠を設けるのはどうですか。そして入学してからはとにかく鍛えて一定のレベル以下の者は卒業させないとか。

山田
 私は家政学部のみまでいいと思います。家政というものに対する世間の認識も変わっていくだろうし、PRの仕方もあるんじゃないでしょうか。かえって男子も入学できる家政学部としてユニークな存在価値があるように思えます。

井上
 私は学生の時、やはり家政学部という名称に抵抗がありました。友人からも「家政夫になるための勉強をしているのか」なんて言われたり(笑)。ですからせめて児童学部とかなかったらなんて考えてました。でも小学校の教員として就職してみると出身学部は関係ないですね。大学で何を身につけたかという実力がやはりものをいうと思います。



井上勇
昭和58年3月卒業
専攻は児童教育学
現在、小学校教員

高島
 入学してきた学生の就職先をしつかり確保していくことも大事です。行く先がないと不安です。世間にもしつかりアピールして学生に希望を持たせて欲しいですね。実際に今、栄養士に男子が必要とされているんです。橋本
 在学生から言っておきたいことはありますか。

松永
 いいにつけ悪いにつけ男子は目立つ存在です。うちの大学は目的意識を持って入って来ている学生が結構多いようで、この点は

期

待は大きい。大きな夢と気概をもってほしいですね。

橋本
 では最後に卒業生から男子学生に対して望むことがあります。たら一言ずつお願いします。高島
 とにかく基礎的な勉強はしっかりしておいて欲しいですね。栄養士として採用しても材料の買い出しもできない、献立も満足に立てられない人が現実にいるのに

計	二〇	一四	一六	九四	計
卒業生	二〇	一四	一六	九四	計
男子	二〇	一四	一六	九四	計
女子	二〇	一四	一六	九四	計
計	二〇	一四	一六	九四	計
卒業生	二〇	一四	一六	九四	計
男子	二〇	一四	一六	九四	計
女子	二〇	一四	一六	九四	計
計	二〇	一四	一六	九四	計
卒業生	二〇	一四	一六	九四	計
男子	二〇	一四	一六	九四	計
女子	二〇	一四	一六	九四	計
計	二〇	一四	一六	九四	計

意識も必要ですね。橋本
 学生個人の自覚が大切ということですね。
 本日は大変お忙しい中をお集まりいただき、貴重なご意見をうかがうことができたのはとても有意義だったと思います。我々は今後も魅力ある大学づくりをめざしているという考え、実践していきたいと思っております。男子に期待する部分も大いにありますのでこれからもしどし意見をを出していただければありがたいですね。まだまだ言い足りない部分もあるうかとは思いますが、予定された時間もういぶん過ぎてしまいましたのでこのあたりで座談会を終わらせていただきます。どうもありがとうございました。

一年生の最初の頃は男子の様子があまりわかりませんでした。児童学科に男子は多いというものの全学生千名くらいの中の七十名ほどというところで、女性パワーに押されているという感じでした。しかし学年が上がるとサークル活動などで頑張っている男子の存在がわかってきました。でもがんばっている人はすくががんばっているけど、その反面中にはどうしてこんなに弱いんだろつかと思う人もいて両極端だったように思います。橋本
 外部では、本学を未だに女子大学と思っておられる方も多いようですが、男子学生の受入れという点に関して何か良いアイデアがありましたらお聞かせください。

高島
 家政学部という名称がネックになっているような気がしますが。今一つ男子にアピールしない。それと今の大学は学生を甘やかしているんじゃないでしょうか。落第者を出さないというのではなく、成績の悪い学生はどんどん落として厳しく鍛え、世間に送り出して恥ずかしいくない実力をつけて欲しいですね。そうすることによって卒業生の評価が定着し就職先も拡大していくと思います。大学側の意識の持ちかたもすごく大切です。

吉田
 家政学部とか食物とか栄養士とかいう名前がつくとすぐ女性の仕事と考えられます。しかし男



感動のアメリカ大陸
28日間の旅

児童教育学専攻3年
石井 純子

今年の夏、私にとっては事が現実となり、素晴らしい夏休みを過ごすことができました。本学における第一回の海外語学研修に参加することができたのです。

私達(二十六名)は、アメリカの首都ワシントンD・Cにあるジョージタウン大学で三週間の研修を受け、その後、ニューヨーク、ボストンを訪れました。最も長く滞在したワシントンD・Cは治安が良く住み心地の良い所であり、緑に囲まれ、空気が乾燥し、建物は美しく、人々は大へん親切でした。ジョージタウン大学のキャンパスは広く、優れたシステムを持つ図書館や屋内にテニス・バレー・バスケットコートなどを持つ大



ジョージタウン大学ヒラーホール前にて

きな体育館がありました。また、大学の建物は古く、美しく荘厳な雰囲気を持っており、木々が青々と繁る中、リスが頻りに姿を見せまします。地面を覆う一面の緑の上では寝そべって昼寝をしたり、レゴートを書いている学生もいれば、話をしたり散歩したりする学生もいます。私達はこのような環境の中で研修に励みました。午前九時から、発音・会話・文法と次々に授業があり休むまもなく鍛えられます。勿論、先生とは生きた英語での会話です。「上手に話さなくては」とか、「間違ったら恥ずかしい」などと考えている私にとって、話すということは大へんな事でした。しかし、「とにかく何が話してみよう」と思い、こたわりを捨て失敗を恐れずに積極的に働きかけることによって新しい自分を発見していくことができました。チャンスを生かすのも殺すのも自分次第なのです。午後は待ちに待った自由行動。ここでは週

に二回、アメリカの食物・児童関係の施設を訪れるプログラムが用意されており、先生方といっしょにいろいろな所を見てきました。特に、今回の旅で日本とアメリカとの大きな差を感じたのは美術館です。そこには、とても一日では鑑賞できない程の絵が展示されており、本物の名画を間近で目にする事ができました。入場無料のうへ、写真が撮れたことがなん

とも魅力的でした。絵を観るのが好きな私にとっては、何足足を運んでも素晴らしいと思える場所でした。でも最後まで落ちつかなかったのが、トイレでした。なぜなら、床上二十〜二十五cm程ドアが無く、足が丸見えだったからです。また一人分の食べ物の量が多かったこと、信じられない程安かった化粧品やCDそれにビール。道案内人を装って私達を巧みに騙し、チップを持って行った利口な乞食。興奮した大リーグの野球観戦、風が吹き荒れ、二月並みの寒さに泣いたサンフランシスコ、おめかしして出かけたニューヨーク・ブロードウェイのミュージカル、どこを見ても日本人ばかりのエンパイア・ステートビル、バスで風の様に走り抜けた、ボストンマラソンのゴール地点……

私達は、日本ではできない様々な多くの経験をしました。そして、アメリカにはアメリカの文化があることを知るとともに、日本への認識も深めることができました。個々人が、それぞれにしっかりと目的意識を持って行動したこと、大へん有意義な時間を過ごせたと思います。

私にとっては、教育実習直前ということで迷いに迷った参加でしたが、後悔の無い、自分に恥じない充実した旅ができたと思います。

今年の秋はこれだ!! 『穀やぶり』中身で勝負!!

いよいよ学園祭の季節。キャンパス内も、にわかに活気づき慌ただしくなってきた。

十一月八日から始まる学園祭の前に、百七十名の実行委員はいろんな企画やアイデアで盛り上げようとミーティングや作業に連日追われている。

テーマは「穀やぶり 中身で勝負!!」に決まった。

「現代の若者は、内側に閉じこもりがちになっているといわれています。そんなイメージを打ち破り、私達自身も小さなことにくよくよせず、外に思いきりよく飛び出し、情熱をぶつけていこう。そんなことを考えてテーマを決めました」と実行委員長の砂川太君(児童学専攻二年)。

今年の学園祭は、派手さをひかえ、「中村学園らしさ」をもっと

主な催し(予定)	
11/8(金)	オープニングセレモニー (出演:NDA・クリスタルハーモニー他) ダンス・パーティー
11/9(土)	ミス・キャンパス・コンテスト お化け屋敷(〜10) 「食べて・遊んで・考えて」 超巨大迷路 映画名作3本立 ガレッジセール
11/10(日)	講演「自分色に染まる時」 (カラーアナリスト 下池瑠子) KANコンサート フォークダンス フィナーレ



数も毎年大好評だ。そして最終日には、KANのコンサートが大いに盛りあげてくれるだろう。皆さんも自分の数を破って参加してはいかがでしょうか。

なぎなたを
英国で紹介

食物栄養学専攻4年
田中美恵

七月十九日から二十九日までの十一日間、私は同じなぎなた部の赤司泉(短大食物栄養科二年)、徳久和子(短大幼児教育科一年)とともにユニバーシアード学生文化交流使節団員として、イギリスのシェフィールドに行ってきました。

シェフィールドでは、チューダー広場、選手村、グレイプスシアター、それに地元の中学校でなぎなたを披露しました。チューダー広場では野外の仮設舞台で演技。興味をひきつけたようで、はじめは少数だった観客も次第に増えてきました。ユニバーシアードの選手村で、入村の手続きをしている

間を利用し芝生の上でなぎなたを振っていると、色々な国の選手やテレビ局の人達に取り囲まれました。途中で雨が降ってしまいました。途中、部屋のベランダや窓から見ていてくれた多くの人々が私達に拍手を送ってくれました。

グレイプスシアターは照明は素晴らしいのですが、舞台が狭く私達にとってはちょっと演技がしづらい面がありました。でも、有料公開にもかかわらず大勢の人に見ていただいたのは感激しました。

こうして、なぎなたに対する興味が高まりつつあるなあとという思いを持ちはじめたときに、地元の中学校で演技をする日が来ました。私達が到着するのを、生徒たちは体育館に椅子を並べ、ずっと待っていてくれたようです。

演技をした後で、質疑応答をしました。かなり具体的なことも質問されました。次に生徒たちにも演技指導しましたが、防具を全部つけてみたいという子、私達が



やったことをまねる子など、それぞれが関心をもってくれたようです。

そうこうするうちにユニバーシアードも最終日になり、私達も閉会式に出場しました。監督の角薫先生(中村学園女子高校教諭・なぎなた部監督)のアイデアで、サンバのリズムにあわせてなぎなたを振ったところ、競技場のオーロラビジョンに長い時間写し出されていました。

私達が英国を訪問した目的はこうして、おおかた果されたと思っています。

クラス委員 学長と昼食会

山元寅男学長、各学科長、櫻学生部長を囲んでのクラス委員との昼食会が、後期始まって間もない九月二十五日から十月二日まで各学科・科とに開催された。

ふだんはあまり接する機会がないだけに、学生も最初はいくぶん緊張していたようだが、学長らにきさくに声をかけられて、次第に笑顔も見られるようになった。



昼休みを利用したわずか三十五分間のミニ昼食会だが、学生との交流を大事にしたいと願われる学長にとっては、貴重な対話の時間であった。

街行く人々に芸術を ―天神ウォールアート―

街行く人々が歩みを止める。天神西鉄電車沿線の壁にアート出現。幻想的な絵、抽象的な大作、なにが画かれているのかなど、顔を右に左に傾け「ウォールアート」の前で考える楽しい時間を与えてくれた。



菊谷孝くん(児童教育学専攻4年生)

研究室から
家政科 教授 佐々木シナ子ゼミ



皆さんは革で作られた物をいろいろお持ちですが、革の性質についてはご存知でしょうか。

実は丈夫で柔らかく保温性などにも優れていて、工芸品として用いられるだけでなく、私達、人間の衣服としても最高の素材です。

私達はまず、このような革の性質を学んだ上で、主としてカービングの手法 湿らせると細工しやすくなる革の性質をいかし、美しい彫刻をほどこす 作品を作っています。自分でデザインや色を決め、世界でたった1つだけのオリジナル作品を作るのです。はじめたばかりで、なかなか上手にいきませんが、佐々木先生のご指導のもと、最初の作品を何とか作り上げることができました。皆、一生懸命作りましたので、でき上がった時には、既製品では得られない満ち足りた心の豊かさを味わうことができました。

基礎として定期入れと財布の小物類を作った革に少し慣れたところで、後期からはもっと大きな自由作品にとりかかっています。長時間かけ、根気強く作り上げた作品は私達の一生の宝になるに違いありません。学園祭にももちろん私達の作品を出品します。私達佐々木ゼミは、先生を囲んで和気あいあいと楽しくやっています。



平山隆浩くん(児童学科研究生)

国際化・情報化社会に対応 —生活文化コース教育課程改正—

家政科長 教授 西岡弘晃

「情報を制するものが世界を制する」といわれています。通信の発達、コンピュータ技術の革新は国際的規模で目覚ましく進んでおり、最近のソ連・東欧の社会主義体制崩壊の加速化は、その背景に情報社会の進展を認めることができるでしょう。私たちの日常生活でも増大する外国からの情報や、外国品を利用することが当たり前のことになっていきます。このような現代社会に生きる学生達が、「国際的センスと情報で、明日はもっと素敵にできる」ように、家政科の教育課程を一新しました。国際化時代に通用する人材育成を目指した生活文化コースと、情報化社会に対応できる人材育成を目指した消費経済コースの二本立



ための比較文化論や、日本との関係が深い地域の社会・経済・文化を理解するためにアメリカ・ヨーロッパ・アジア研究など魅力的な科目を新設しました。英検二級程度の力をつけてスチュウデスになる人や外国を舞台に活躍する人が次第に増えていくことを期待しています。

てにすることを明確にしました。いわゆる家政系の科目は必修科目として十一科目二十一単位を確保した上で、全体に共通で、ワードプロセッサ実習、情報処理実習、文章言語表現、地球環境論、秘書演習、人間関係論などを開設しています。消費経済コースについては、外国事情研究、日本経済論などの科目を加えてさらに充実させました。生活文化コースは、従来の食物・被服中心のコースから抜本的な転換を図りました。入学当初から英会話をはじめ英語をパッチリ学び、夏休みにはワシントン・ジョージタウン大学の英語集中セミナー受講のプログラムも取り入れました。この他、日本と諸外国との文化の違いを理解する

教養関係の科目もバラエティに富んでいます。ゼミナールも充実しています。家政科は、大学らしい雰囲気の中で自分自身を磨き上げるかけがえのない場としてまた一層魅力を増しました。

中村ハル育英奨学生決定

平成三年度の中村ハル育英奨学生が決定し、九月二十四日、本学会議室にて関係者列席のもと、中村久雄理事長から表彰状と奨学金が奨学生に手渡された。

奨学生は次のとおり。

- 〔大学〕
 - 食物栄養学専攻 四年 吉村 華子
 - 管理栄養士専攻 四年 畑田美奈子
 - 児童学専攻 四年 飛永 友紀
 - 児童教育学専攻 四年 中路 昌子
- 〔短期大学〕
 - 食物栄養科 二年 松村京子・大淵清子
- 家政科 二年 上村朋子・坂本有紀子
- 幼児教育学科 二年 前田智美・渡辺美紀

ちよつと

インタビュ

田中 希代子さん

横顔

昭和五十五年三月短大食物栄養科を卒業後、福岡県職員として県立福岡ろう学校に五年間、朝倉郡夜須町の学校給食センターに四年間栄養士として勤務。平成元年三月に退職し、海外青年協力隊員として同年八月ドミニカ共和国に赴任。二年間の勤務を終え今年八月帰国したばかりのエネルギーに溢れる女性。

協力隊参加のきっかけは

以前からボランティア活動に興味がありました。説明会で栄養士の募集があることを知り、自分の持っている知識や技能が発展途上国で生かせればと思い応募しました。当時の職場の方には、「退職してまでどうして」と止められたんですが、行きたいと思った気持ちを引きれずに仕事していい結果にはつながらないと思い、思い切って参加しました。

ドミニカでは

乳産児死亡率の高い地域での母親に対する栄養指導という要請で



派遣されました。アフリカの飢餓状況とはちがって、食べるものはわりと豊富なんです。不衛生による病気、そして死亡というケースが多いようで、まず「手を洗いましょう」というような基本的な生活習慣の中での衛生指導が必要でした。ビールとかバクテリアの知識が無いので、手を洗うことと病気がどうつながるのかわからないんです。つくづく教育が大切だなと痛感しました。

苦労したこと

十五の村々をまわり仕事をするんですが、活動資金が乏しく特に湾岸戦争の時などジープのガソリンが無く十分に訪問できない時期もありました。考え方の違いというんでしょうか、ドミニカ人の同僚との意思疎通もむずかしかったですね。でも明るくあつからんとした人が多く、となりあうようなケンカをしなくても翌日はケロッとしてるんです。

任期を終えて

協力隊ではいるんな職種や年齢層の人と出会い刺激があつて楽しかったですね。ドミニカでは技術の指導というより、人間と人間のぶつかりあいを通じて学ぶものが多かったと思います。目に見える効果を上げるような仕事をするのは大変むずかしいことですが、私なりに地域の生活の中にとけこんで文化の相互理解に少しでも役立てたのではないかと思っています。

今年度科学研究費 補助金交付決まる

平成三年度文部省科学研究費補助金の交付が、六月二十一日付で決定した。本学に関するものは次のとおり。

脂肪の腸管からの吸収はなぜリンパ管を経由するのか
〔代表者〕
学長教授 山元寅男（解剖学）
〔分担者〕
教授 藤田 守（解剖学）
助手 水谷 明子（解剖学）
セルロース誘導体や、糖質中の水の計算機シミュレーション
教授 宮田 奈美子
（高分子科学・繊維化学）
病的血管平滑筋の応答異常と細胞内Ca制御系との関連について
助手 阿部志摩子（循環薬理学）

博士号の学位取得

食物栄養学科・食物栄養科の城田知子助教（栄養指導）が、平成三年六月十四日付で東邦大学医学博士の学位を取得。学位論文は、「鉄欠乏性貧血女性における鉄含有食品長期摂取による改善効果と貧血予防の食品構成の提案」

大学院紹介 (1)

食品学部門

食品学へのいざない

食品は栄養素供給の実体である。栄養素は我々人間にとって必要不可欠であることはいまでもないが、ヒトを含めた全種類の生物にとってもまた必要不可欠なものである。我々人間が口にしている食品と呼んでいるが、その種類は一体どの程度あるだろうか。人間の体も食品と同じく、種々の有機物、無機物で構成されており、基本的には有毒成分を含まない全生物は食用となり得る訳であるが、一例として、科学技術庁編、四訂日本食品標準成分表には千六百二十一食品が収載されている。様々な加工食品が開発され、市販されている現状から、また中国など諸外国で利用されている食品を加えると、人間が利用する食品の種類はこれをはるかに上回る数となるであろう。

学、生化学、栄養学、遺伝学、また経済学、社会学などさまざまな学問分野と関連性を持っている。このため、食品の研究は、多角的な角度からアプローチされ得るし、またされなければならない。

現在、本学大学院、栄養科学研究科、食品学部門においては、「食糧成分の生体内機能」「市販加工食品の調査」「タンパク食品の新加工技術の開発」「レダクトン類の機能と核酸との関連」「動物培養細胞の利用」「多様な魚介類や大豆タンパク質の加工および調理素材の開発」など、多方面にわたる研究を行って来られた大村浩久教授を部門主任に、「食品中コレステロール量と脂肪酸組成」「油の変質度がフライ製品に及ぼす影響」「タンパク質新素材の有効利用」に関して研究されている古賀義子教授、それに主として「植物性食品中のヘミセルロースおよび分解酵素」について研究している筆者の三名のスタッフで教育、研究を行っている。本学大学院は開設二年目と

未だ日は浅いが、現在第一期生、青柳珠美さんは「新規加工素材の開発」のテーマのもと、研究の最終追い込みに日夜奮闘している。また第二期生、古澤千穂さんは「血漿タンパク質および乳清タンパク質の乳化特性」をテーマとして、勉学、研究に励んでいる。

先に述べたように、食品学は広く他の学問分野と関連しており、どのような視点からでも研究のアプローチが可能分野である。また近年とみに関心が高まっている「発ガンと食品因子との関係」「機能性食品の開発」など、今後ますます発展が期待される学問領域でもある。バイオテクノロジー、分子生物学など最新の技術を駆使して、これらの解明に当たるため、本学大学院の他の部門との協力体制も整いつつある。また近隣の大学および食品会社の研究室との協同研究も可能である。

独自の課題をもって、研究にチャレンジすることも出来る。食品の研究に関心ある多くの優秀な学生諸君が、是非とも大学院の扉をたたかれないことを切に希望します。

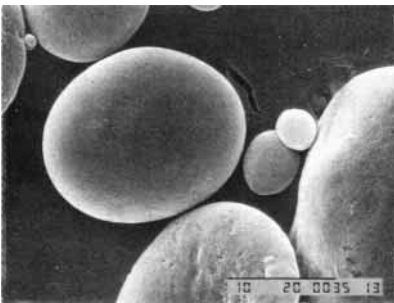
（教授 橋本俊二郎）

院生から一言

大学院一回生 青柳 珠美

現在私は新規加工素材の開発として、イワシすり身を用いた研究を行っています。加工上、様々な欠点を持つイワシの物性を改善し、食用としての利用率の向上をはかる事は、資源の有効利用としても重要な課題です。大学院という何やらムズカシイ研究ばかりでは……と思っている方も多いと思いますが、

が、このように実際の生活に即した研究も行っていきます。本学大学院はご存知のようにとてもご丁寧なやり方として



電子顕微鏡で見た小麦粉デンプンの一種、Prime starch (10,000倍)

おり、少々さみしいのですが、それ故の長所もあります。いつでもお隣りのぞけて、おじやまでできるのです。もちろん今でも健康増進や臨床栄養に大きな関心を持っている私には好都合であります。

大学院への進学を考える人は稀と思いますが、あと二年間、学生として学ぶチャンス自分を与えてみてはどうですか。

平成三年度就職状況(中間報告)

学生課長 久保田 義 昭

昨年度よりさらに二十日早くなった平成三年度の就職協定は、七月二十日求人票公開、八月一日個別企業訪問開始、十月一日採用内定開始となりました。新聞等でも報道されているように、協定日以前の就職活動が一段と活発となり、八月一日の解禁日は、特に一般企業を目指す大学生にとっては「入社意思の確認日」とさえ言われています。

こうした動きは本学の求人数にも現われ、八月一日現在で大学二十七％、短大三十一％昨年より増えておりました。例年、比較の出足の遅かった企業が八月一日にはかなり出そろっておりまして、また、関東、関西の企業からの求人が増えたのも今年の特徴といえるでしょう。

しかし、求人数が増えたといっても、学生の人数が高い一部上場のメーカーや損保、生保等からの求人は、ほとんどが欠員補充の形で、採用人数も一、二名と少ないのが実情です。その少ない求人に対して受験希望者が殺倒すために、多くの学生は学内推薦枠から漏れ、しかも、同時期に来る優良企業は見逃してしまっているという悪い結果になってしまっています。

自分の性格をよく知り、その企業でどんなことができるのか、充分企業研究した上で応募してほしいものです。これは毎年言っていることですが、なかなか理解してもらえないようです。安易な高望みをする人が多いのは困ったもので、しっかりとした目標と絶対に就職するという強い決意が必要でしょう。

そのためにも、まだ就職が決定していない学生は積極的に学生課を訪れ、今後の求人について担当者から情報を得、また、資料室を利用して企業の正確な情報をつかんで欲しいものです。

十月十日現在で就職内定者は大学三十八名、短大二百九十八名となっています。昨年同期に比べればそれぞれ四十％と十五％アップしていますが、最初にもつと堅実な活動をしていれば決定率はもう少し上がっていたと思います。

これからの時期は栄養士、幼稚園教諭、保母などの求人がピークを迎えます。また、各種の公務員や教員採用試験の発表も行われます。企業への就職活動が一段落したといっても、本学全体にとってはこれから正念場といえるでしょう。卒業まであと五カ月たらず。あせりを感じる学生もいるか

もしませんが、一日一日を大切にしたいものです。また、就職が内定した学生にとっても、これから大切です。卒業までに身につけておくものはないか、何かしておくことはないかよく考えて下さい。もう、あなたたちは甘やかされることはないのですから。



求人票掲示板の前で

来年度の就職指導スタート

学生課では新卒業年次学生(大学三年生・短期大学一年生)に対しての就職指導を十一月の第一回ガイダンスから順次開催していきます。これらの機会を利用して、まずは幅広く情報収集することから始めてください。就職活動を実際に体験した先輩達の生の声を聞くことも大変有益な情報となります。将来どういう方向に進むのか、この際じっくり考えてみる必要があります。自己分析と企業研究、そして行動力が就職活動の基本となっています。

入試はもうすぐ！ キャンパス公開大盛況

八月一日、本学を会場として開催された「キャンパス公開」は、福岡県はもとより九州各県、山口、広島、あるいは四国、そして、はるばる埼玉や東京からも足を運ばれた受験生・父母もあり過去最高約六百名の参加者でにぎわった。

オープニングは三百名収容の大講義室でビデオ放映。各学科・科ごとの会場に分かれての入試説明及び、いろいろな直接面談コーナーが終了間際まで大盛況であった。

キャンパス公開の目玉ともいえる在学生との面談コーナーは、ここ数年来好評を博してきたが今年もまた大好評で各学科・科とも列ができていた。ここでは在学生から授業内容、寮生活、クラブ活動、学内行事等について、なまの声を直に聞けるというのが大きな

魅力となっている。

また、展示コーナーでは制服や入試問題実物等、各種資料の前に人が絶えず、施設見学ではOA機器等を直接手にすることも出来、大変好評であった。(追)この日のアンケートは中村ファンの年毎の増加を如実に示し、大変喜ばしいものだった。

私立大学合同進学説明会 六月初旬まで、九州、山口、広島地区の延べ四十三会場で開催された。

何れの会場へも本学への関心度の高い多数の受験生・父母が来場され、各学科・科の講義科目及び学生生活・卒業後の進路その他について熱心な相談や質問がよせられた。これらの応答の中で、本学への志望意欲を高めていただいた



キャンパス公開一大講義室で

との手応えは充分で、汗だくの会場も好ましい空間となった。

本学主催入試説明会 八月一、二日にわたり福岡、北九州、大分、熊本の四会場で実施。

高等学校の先生を対象に各学科・科の内容紹介、入試要項、卒業後の進路その他について説明され、各会場とも昨今の入試動向を反映し熱心な質疑応答が繰り広げられた。

元気なサークル 演劇部 (7)



弾んだ大きな声が聞こえてくる。扉をそっとあけて覗いてみると、大きなエネルギーのかたまりがふき出して来た。演劇部の練習風景だ。

6月の定期公演では「夢から醒めた夢」(赤川次郎原作)を大成功させるその余韻がまだ残っているようだ。

わずか10人で年2国の定期公演と学園祭をこなす。しかも脚本選り演出・道具作り・PR企画と仕事は盛り沢山。すごいバイタリティだ。「1人がいくつもの仕事を担当していますが、それでも足りない時があります。そういう時には、部員以外の友達に声をかけ、手伝ってもらいます」と部長の福田令子さん(児童学専攻4年)。

喜んだり悲しんだり、まだある時は怒ったりと声を変え表情を変え、からだ全体で表現する。役作りの原点は「自分は役者だ」という自覚を持つこと、その役になりきることによって自分の可能性を引き出すことではないのかと側で見ていて感じた。

部員に好きな俳優をあげてもらうと、山岡久乃、岩下志麻などベテラン個性派女優の名前があがった。普段TVや映画などを見るときも積極的に演技を吸収しているという。

福田さんは語る。「1つ1つの演技を注目するとウーンと感心する所がありますね。私たちも1人1人個性がありますが、もっと細かな競技を大切に、そこから個性を発揮していきたい」と。

違った自分を表現できる喜び、その喜びの中から起こる感動を味わいながら、若さあふれる演技でこれからも、大いに楽しませてくれるだろう。

がんばれ！ 後 輩

失敗を恐れずチャレンジ

(株)岩田屋 栄養士 鹿 毛 和歌子

四月に就職してからあっという間に半年が経過しました。仕事もプライベートな生活も、まずは順調と言ったところででしょうか。

私は従業員数約千四百名の百貨店で栄養士として働いています。仕事の内容は「従業員の健康管理」と漠然としていますが、労働省の規定する「心とからだの健康づくり」にしたがってまずは部課長を対象に個別の栄養指導を担当しました。その他健康管理キャンベーンと称し、健康ハイキングの実施や歩くことを定着させるためのウォーキングリレー等を実施しています。またこれからは、対象者別の栄養指導を計画していきます。私の役割は、職場のみなさんに、自分の健康状態を知って、も



久住山で健康ハイキング (左から二人目が筆者)

っと自分自身の体に興味を持ってもらうこと。「健康」に対する意識が少しでも向上するように、お手伝いすることだと思っています。入社一年目の私の課題は、ただ失敗を恐れずに新しい事にチャレンジすること。自分の存在を社内の人にどれだけ多く知ってもらうかということです。来春卒業される皆さんの中には就職活動で胃が痛い日々が続いている方も多いと思いますが、まずは自分を知ること、それから自分は何をしたいのかをはっきりさせることが大切だと思います。自身の考えがまとまらないと迷いの原因にもなります。この時期、周囲からも色々意見されることも多分にあると思いますが、焦らず、急がず、しかし積極的に前向きに尻込みせず思い切って活動して下さい。結果ばかり気にしてはいけません。嫌な事があれば気分転換に遊んだり、騒いだりしてもいいと思います。精一杯、最後まで諦めることなく頑張ってください。自分自身が納得いくまでやりぬいて下さい。みなさんの健闘を願っています。(平成三年三月大学管理栄養士専攻卒業)

平成4年度 大学院・大学・短期大学入試要項					
	大 学 院	推 薦 入 試		一 般 入 試	
		大 学	短 期 大 学	大 学	短 期 大 学
出願期間	平成4年 2月17日(月) ↓ 平成4年 2月29日(土)	平成3年 10月12日(土) ↓ 平成3年 10月26日(土)	平成3年 10月28日(月) ↓ 平成3年 11月12日(火)	平成4年1月8日(休) ～平成4年1月25日(土)	
試 験 日	平成4年 3月4日(火)	平成3年 11月2日(土)	平成3年 11月17日(日)	平成4年 2月1日(土)	食物栄養科 平成4年2月2日(日) 幼児教育科 平成4年2月3日(月) 家 政 科
試 験 場	本 学	本 学	本 学	本学・広島・宮崎*1	本学・宮崎*1
試験科目	1.外国語(英語) 2.栄養学 3.選択科目*3 4.面 接	1 基礎的学力を判定するテスト(国語) 2.基礎的学力を判定するテスト(英語) 3.面 接		1. 国語(国語Ⅰ・Ⅱ但し古文、漢文を除く) 2. 英語(英語Ⅰ・Ⅱ) 3. 選択科目*2	
合格発表	平成4年 3月6日(金)	平成3年11月9日(土)までに行う	平成3年11月23日(土)までに行う	平成4年2月11日(火)	
入学手続 切 日	平成4年 3月16日(月)	平成3年 11月21日(火)	平成3年 12月5日(火)	一括手続き 分納一次手続:平成4年2月21日(金) 分 納 二 次 手 続:平成4年3月24日(火)	
*1. 地方試験場	広 島	広島アステールプラザ		広島市中区加古4-17	
	宮 崎	ホテル ひまわり荘		宮崎市瀬頭2-4-5	
*2. 選択科目は「数学Ⅰ・Ⅱ(但し、電子計算機と流れ図を除く)」「化学(理科Ⅰの化学分野を含む)」「生物(理科Ⅰの生物分野を含む)」「日本史」「世界史」から1科目選択。 但し、大学食物栄養学科および短大食物栄養科は「日本史」「世界史」の選択はできない。					
*3. 選択科目は生化学、解剖生理学、食品学、運動生理学、臨床栄養学、公衆衛生学から1科目選択。					

管理栄養士専攻の合格率100%

国家試験合格者発表

管理栄養士専攻の所要単位を修得して卒業し、申請すれば自動的に取得できた管理栄養士免許は、昭和六十年に栄養士法が改正され、卒業後行なわれる国家試験に合格することが必要となった。

その新制度による初めての管理栄養士国家試験が本年五月に実施され、本学の管理栄養士専攻を三月に卒業した五十三名が受験。見事全員が合格通知を手にした。

栄養士養成校としての本学の伝統と実績は、かねてより評価されているところであるが、今回の国家試験であらためて栄養の「中村」としての実績を内外にアピールすることができたように思う。百％合格という数字は、日常の地道な教育・研究の成果であり、今後さらに教職員一丸となって学生の指導に努力していくことが望まれる。合格者の氏名は次のとおり。

松岡 清子	谷廣 香
東膳 真美	犬淵 範子
東 潤子	河村由美子
木村 倫子	安武美津子
乗山 寛子	古場美由紀
林 なおみ	溝上 景子
田代 紀子	山口 智子
西山 香織	東 美由紀
鹿島さとみ	押方純一郎
田中 聡美	池田 佳代

高木ゆかり	桑木野倫子
宮原智恵子	鍛冶ちはる
松尾 裕子	楠原 千秋
辻田 浩子	大谷 佳代
和田麻里子	秋元 京子
鹿毛和歌子	安田 美保
中川 浩美	梁井 和恵
永本 博子	中野 佳枝
田中 広美	東山 恭子
原口 明子	杉野 恭子
重光 明美	柿本由紀子
中村 理	小宮 香
濱亀 美紀	井上 希世
梶原 直美	木許 美佐
徳永 幸子	土屋みどり
長澤 聡美	森光 千恵
天田 麻紀	

普賢岳噴火被災地へ義援金

活発な噴火活動を続けている雲仙普賢岳。家屋や田畑を失い、今なお避難生活を余儀なくされている被災者の方々の心の痛みは計り知れないが、少しでも支援できたらと、本学教職員および学生の間で、募金活動が行われた。

その結果、教職員から十四万円、学生から二万五千五百八十九円が寄せられ、六月二十日と七月二十七日に、義援金を取りまとめている西日本新聞社民生事業団にそれぞれ届けられた。

「台湾」の健康生活習慣の研究を通じて

大学院生 鄭 昕薇

私の祖国中華民国台湾は複雑な「貌」をもっている。政治の覇権を牛耳った人たちは人種、民族が変わって、目下台湾は高山族系先住民と漢族系移住民を中心として、原郷での衣食住を含む生活様式をなるべく変えないようにしながら、移住地での生活様式を創り出そうと試みている。

「台湾」においては、近年、社会経済構造は急速に変化をとげている。経済がますます成熟し、海外との往来が盛んになったことなどもあって、新しい時代を育てている。衣食住において、一般庶民は史上かつてない物質生活をエンジョイしているといえる。このことは食環境にも多大な影響を与えているように考えられる。これも「近代化」の大きな趨勢下において、いかなるところでも見られる不可避の現象と考えられる。



台湾の中学校で栄養疫学調査のアンケート実施中

風俗習慣などもよく似ている。今、日本は飽食の時代といわれる中で、過食や偏食などの食の乱れもみられる。一般家庭の食生活は益々簡略化されてきており、さらに食事の欧米化に伴って、栄養のバランスも崩れ様々な身体的欠陥を生じている。小児成人病の増加も十分に予想される問題となっている。

そこで、私は台湾の食生活も日本と同様な傾向が見られるという仮説を立てて、健康生活の基礎となる食生活要因を明らかにしたいため、日本との比較研究を課題として取り組んでいる。

も目立ち、近年の食生活のめざましい変化や欧米化の進行は、子供の食環境に多大な影響をもたらしていることがうかがえた。

また、主食においては米食文化から、粉食文化への移行も認められた。

台湾に居住する凡ての住民が衣・食・住の面において多くの課題をかかえているが、中でも健康に直接関わる食の面について、いかなるライフスタイルが好ましいのかを探究しなければならぬと考えている。

また、両親の共働きが原因で、子どもの孤食状況が増えており、外食や調理済み食品の利用も目立っている。

台湾の住民は三食のほとんどを外食に依存する習慣があり、伝統的な屋台やインスタント食品の利用以外に、外食の調査内容によると、ハンバーガーやフライドチキンなどのファーストフードの利用

鄭さんプロフィール

昭和五十九年九月来日。六十年四月に中村学園女子高校三年に編入学。六十二年四月、本学管理栄養士専攻に入学。平成三年三月卒業後、同年四月開設された大学院栄養科学研究所第一回生として入学。「ライフステージに即した健康生活習慣に関する研究―中華民国の食生活に関する研究」をテーマに取り組んでいる。中華民国台北県中市出身。

只今アメリカ滞在中

一般教養科 助教授 古賀 範雄

四月十二日から海外研修のためアメリカ合衆国インディアナ州立インディアナ大学ブルーミントン校（IU）に滞在しています。ちょうど研修期間の三分の一が経過したところで、滞在報告の機会を与えられました。まだ僅か四カ月



IUのメモリアルスタジアム（5万人収容）

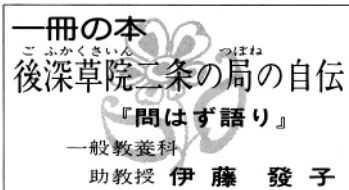
ブル
ーミ
ン
トン
は
森に
囲ま
れた
とて
も
きれ
いな
田舎
の大学
町です。
見渡す

限り深い森で、遠くには森林線が広がっています。これまでに、北のミシガンや西のカンザス方面へ行く機会を得ました。どちらの方向も、行けど行けど大自然ばかりでした。幾つかの大都市を除けば、アメリカ人の多くはこのような自然の中に住んでいるようです。人間と自然の調和を窺うとともに樹齢が偲ばれる樹々に大地の歴史を感じています。

私の身分は客員研究員ですが、こちらの講義や学生の勉強ぶりにも興味があり、聴講しています。話に聞いていたとおり、学生たちは大変勉強熱心ですが、受講の格好は日本では一喝されそうです。ところが、私が背筋を伸ばし目を閉じてヒヤリングに集中していると、「ノ・リ・オ・ネルナー」と反対に一喝されました。文化の違いがここにもありました。七月四日の独立記念日は、湾岸

戦争の勝利に沸き一見華やかでした。しかし、世界の大國アメリカは、今日『貧困からの自由（開放）』を求めているそうです。事実、『仕事を下さい、食べ物下さい』のサインを持って道路脇に立つ人を見ます。怠けではなく、働きたくても仕事がないのだそうです。あるアメリカ人をわが家に泊めることができました。彼は帰り際に二本の爪楊枝をくれました。その時、ふとまだ私が幼かった三十年前の時代を思い出しました。むしろ、私の方が彼の気持ちに感謝したくなりました。

Uには世界各国から、約二千五百名の留学生や若い研究者たちが来ています。しかし、町を出れば東洋人が珍しいのか視線を感じずにはいられません。話しかければ気さくな人々ですが、その視線は気持ちの良いものではありません。福岡も外国の人が多くなってきました。外国の人々に会ったとき、笑みを浮かべれば、もう立派な国際交流です。



この書は七百年もの間宮中に秘蔵せられ、昭和十五年に公表、戦後出版された。時代は太平記時代の少し前、北条一門の全盛期で、宮中では後深草上皇と龜山天皇の確執があり、退廃と無気力の中に文化の爛熟があった。作者は上流貴族久我家の大納言を父とし四名家の才女を母として生まれ、琵琶の名手で文才豊かな美貌の姫君であり、親族には太政大臣や天皇の生母を輩出していたにもかかわらず、皇后を始め他の女性の嫉妬と本人の軽率な行動によって宮中を追われ、十八年以上も栃木信濃から広島・四国まで放浪し、その間に書きためたのがこの自伝である。

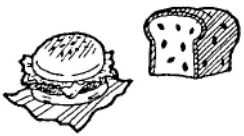
ことではないが、当時の女性は肉親の保護者を失うと、もうお先真っ暗である。

そこで後深草院に引き取られ、ある日突然院のものにさせられる。これは源氏物語で光源氏が紫の上を育てたうえに、女にしてしまうのと似ている。作者は皇子を生むが天折し、父も亡いため女御にして貰えず、女房の地位に甘んじる。好色家で有名な院は遊びのために彼女を龜山帝に引き合わせるが、帝がまじめに彼女に接すると嫉妬する。彼女は他に、時の権力者西園寺実兼や純情な性助法親王の子を生み、近衛の大臣とも交渉を持つ。宮中を追われた彼女はそれら高貴な男たちの保護申し出を断わり、放浪の旅に出る。旅によって後深草院への愛を自覚した彼女は急ぎ帰京。院の葬儀には誰にも知られず裸足でつき従ったのである。

小学館 日本の古典第38・39巻 『間はず語り』上・下 他（原文・現代語訳併載）

健康生活のススめ(8)

食物栄養学科・食物栄養科 教授 古賀 菱子



つい先頃、平成2年の日本人の平均寿命は、依然として長寿世界一をキープしていることが発表されました。しかし、一方、半健康人が急増しています。この現状への対応については、諸問題がありますが、食事面では、まず「朝食の質」の見直しが必要です。

漸増しているパン食についてみると、マクドナルド社では1985年2月以降、11時まではブラックファーストメニューに絞りました。

すなわち、朝も外食で、「焼きたてのパンと飲みものを」という朝食の図です。また、これに追従する企業も目立ってきました。食べる人は時間を急ぐことのほか、焼きたてのパンのおいしさを志向しているわけですが、朝食の質に欠ける点で、やはり外食は避けたいところです。

卒論に関連して自動ホームベーカリーを使うようになりましたが、これは混ねつや発酵など大変な部分をきちんと代行してくれます。食パン以外に全粒粉、コーンミール、そば粉などの雑穀類を強力粉の20～30％用いた健康的なパン（粗繊維、ミネラル、ビタミン類を多く含む）も十分ふくれます。内相構造も良く、それぞれの穀類独特の焼きたての風味も味わえます。休日など、一次発酵までをベーカリーで、あとは揚げる、蒸すの加熱に変えたりする方法も楽しめます。たん白質も一日の所要量の20％を満たすメニューにしましょう。

数年前の自動ホームベーカリーでも、僅かの工夫で労力と時間の省力化、パンの品質や風味など多様に応えるフレキシビリティがあるものです。

朝だからこそ、文明の利器を有効に機能させた朝食づくりを習慣化させることが、見直しの要点の一つと思われます。

ライブラリー散歩(4)

読書のすすめ

一人座って外を眺めもの思いにふける秋。そんな時、本を開くと活字に吸い込まれそうになります。

この夏はとりわけ世界が目まぐるしく動きました。ソ連のクーデター、共産党の解体、バルト三国の独立……一刻一刻変貌する世界、その中で私達が見失ってはならないもの、それは時間と空間の中で生きているということでありましょう。この時間と空間の中で我々一人一人の存在を確かめる意味において読書が本場に役に立つように思います。

情報化社会を担う図書館には、教育・研究の図書は勿論、読んで楽しい図書等も沢山入っています。いずれにしても自分にあつた本に出会うことは大きな喜びであり、そうした本との出会いで人生が変わってしまうこともあります。

ある本にこう書かれていました「現代は本をじっくり読むのに良い環境ではない」と。テレビや漫画などに親しんで育ち、活字のほうはどうも苦手という若者が増えているのはたしかです。しかし、いつの時代にも本を読むのに理想的な環境というものはないでしょう。

か。もしも一年に一回、読書に最適な環境があたえられているとすればそれは「秋」。この良い季節を逃さず本を手にとってみては如何ですか。

そこで気楽に読めて楽しい本、新着図書を紹介しましょう。ここに紹介する図書はほんの一部です。「自分の本」との出会いを期待しましょう。

娯楽図書

単身赴任／岩男寿美子ほか著
離婚と結婚の窓／三田涼子著
フライングマンさん最後の冒険／ラルフ・レイトン著
植村直己記念館(写真集)
時間の砂(上・下)／シドニー・シエラダン著
推定無罪／スコット・トゥロー著
九州文学散歩／原達郎著
私本太平記／吉川英治著
諸葛孔明(上・下)／陳舜臣著

教養図書

神谷美恵子著作集／神谷美恵子著
ふるさと歴史舞台(シリーズ)
天安門の悲劇／横山宏章著
晩節の光景／小島直記著
日本に大学らしい大学はあるのか／川上正光著

セクシュアル・ハラスメント／中下裕子ほか著

水の科学／前野紀一著
ワイプロによる知的生産の方法／荻野綱男著
米国コンピュータ事情／L・シーゲル、J・マコーフ著
臨死体験／ブルース・グレイソン、チャールズ・フリン共編
家政治の間違い／ローラ・シャピロ著
英語の学び方／高田誠著

専門図書

生体膜／ロバート・B・ゲニス著
分子疫学／坂岡博、藤永恵編
比較教育学／レ・タン・コイ著
音楽効果／水野和彦著
Food Allergy and Intolerance / J. Brostoff, S. Challaconbe
Molecular Biology of the Gene / Watson and others
Diet and Health
The Works of Thomas Wolfe
The Man'yo-shu
↑お知らせ

・雑誌の検索が出来るようになります。新刊雑誌の到着がわかります。

新著書紹介

元学長 理事 原 俊之 著
「教育のこころー再び親と教師へーⅢ」平成三年七月一日発行 B6版 梓書院
定価 一、二五〇円

後援会連絡会8地区で開催

後援会主催による地区連絡会が十月五日の本学会会場(福岡・北九州・筑後地区)を皮切りに十月二十六日までの予定で行われている。

この連絡会では、学園の教育・研究の近況報告や、子女の学習面、生活面、就職状況に関する全般的報告と説明および個別懇談を行っている。教育効果を高めるためには大学と学生および父母が互いに協力し、連絡しあうこと、また父母の意見をできるだけ教育に反映していきたいとの希望で実施しているが、今年は七百六十五名の参加申込があつた。

新しい試みとして、在寮者の多い地区には女子学生寮(城南寮、紫山寮、曙寮)の管理責任者である舎監も出席させたことがあげられる。県外出身者には寮で生活している学生が多く、生活面での質問も多いことから、直接懇談の機会

会を設けた。また、昨年まで実施していた北九州・筑後地区は出席者が多く、ゆつくり懇談の時間をもてないとの反省から、今年度は福岡の本学会会場に統合した。これにより、クラス指導主任との個別懇談が可能になったと出席いただいた父母の皆さんからは概ね好評であつた。

開催	地区名	会場名	所在地
10月5日(土)	福岡	本学	福岡市城南区別府5-7-1
10月6日(日)	山口	石田屋	山口県吉敷郡小郡町小郡駅表口
10月12日(土)	大分	つるみ荘	別府市田の湯13-13
10月12日(土)	熊本	交通センターホテル	熊本市桜町3-10
10月13日(日)	宮崎	MRT, MICC	宮崎市橋通西4-6-3
10月19日(土)	鹿児島	K C プラザ	鹿児島市東千石町3-33
10月26日(土)	佐賀	佐賀神社記念館	佐賀市松原町2-10-43
10月26日(土)	長崎	L&Lホテルセンリウ	諫早市永昌東町13-29

たまには静かに "芸術"を 一定期演奏会の案内

○箏曲部 11/27(水)
福岡市中央市民センター (350円)
開場 18時 開演 18時30分
○マンドリンクラブ 12/7(土)
メルクパルクホール福岡 (400円)
開場 18時 開演 18時30分
○クリスタルハーモニー 12/15(日)
福岡県勤労青少年文化センター (450円)
開場 18時 開演 18時30分



女子自衛消防隊 競技会に参加

六月六日に福岡市立城西中学校第二グラウンドで行われた城南区自衛消防隊屋内消火栓操法大会に本学からは初めて女子チームが参加した。メンバーは本田純子さん(庶務課)、斉藤朋子さん(学生課)、真鍋陽子さん(図書課)の三人。



ヘルメットにトレーニングウェアのいでたちで、女子三人操法の部に出場した。惜しくも入賞は逃したが、この日のために何回も城南消防署に足を運んだかいがあつて、ときばきとした競技ぶりだった。

熱心な受講生

情報処理センター主催のコンピュータ講習会が、九月九日から十

八日まで開催された。対象者は、本学教職員および学生。実習内容は、端末操作入門、「統計処理プログラム利用入門」、「表計算ソフトロタス1・2・3入門」、「教材開発ソフトSCHOOL ACE入門」の四部門。講師は、酒見助教、梶田講師、石丸情報処理センター主任の三人。受講生は百九十六名、実験データや卒業論文の処理、教材作成などの身近な問題が解決できたとあつて参加者は熱心に聴講していた。年々受講生は増加しているが、今年は特に児童学科の学生が多かつた。

人事の動き

▽新任 (平成三年五月一日付)
庶務課員 石川 文子
(平成三年六月一日付)
学友会館 津出 文宏
▽退職 (平成三年八月三十一日付)
助手 新山 綾子
助手 測上 明子

編集後記

土曜日の午後、受験生に学内を案内した。別れ際、「四月にきつとまた来ます」と学園祖ハル先生の胸像に手をあわせ祈る姿に、「必ず合格してね」と思わず心の中つぶやいた。

あなたが 一セミナーハウス 名付け親 愛称募集

1992年春、セミナーハウスが北山ダム湖畔にオープン。各種研究会、研修会やゼミ・サークルの合宿をはじめ、学生、教職員の教育・福利厚生施設として多目的に活用されます。それだけに、このセミナーハウスの愛称を付けるにあたっては、「あなた」にも是非参加していただきたいのです。森と湖に囲まれたセミナーハウスの愛称を考えて下さい。



館にあります)にご記入のうえ、「セミナーハウス愛

愛称採用者には

五万円贈呈(複数の場合、抽選のうえ、一名の方へ)
また、応募者全員の中から抽選で、①五名の方へ図書券二千円分②五名の方へ本学オリジナルテレホンカードを進呈します。

募集要項

セミナーハウスの概要を参考にご応募下さい。

応募方法
(1)専用の応募用紙(第一学生ホール、学生課前、学友会

セミナーハウスの概要

所在地 佐賀県佐賀郡富士町大字古場字井田1513番1号
敷地面積 約33,000㎡ (10,000坪)
開発面積 約12,750㎡ (3,860坪)
研修所敷地+体育館 約7,000㎡
建物概要 (1) 宿泊・研修棟 鉄筋コンクリート造 5階建
延床面積 約4,000㎡
主な施設 宿泊室18室 (150名収容)、研修室5室、食堂1室 (150名収容)
(2) 体育館棟 鉄筋コンクリート造 平屋建
延床面積 約1,200㎡

セミナーハウスの概要

セミナーハウスは北山ダム湖畔の丘陵地にあり、周辺一帯は、佐賀県が二十一世紀県民の森に指定しています。恵まれた自然環境を生かした文教・レクリエーション地域として開発が進められています。

称募集一箱に入れて下さい。一人何案でも可。
(2) 締切り 平成三年十一月三十日(十三時)
(3) 発表 平成三年十二月二十日
※セミナーハウスの愛称案は未発表のものに限り、採用案に必要とされた愛称の著作権は本学園に帰属するものとします。